

# エコキャンドル

天ぷら油の廃油を使って、自然に優しいロウソクを作ります。  
作ったロウソクに火を灯して、ゆっくり流れる時間を楽しみましょう。



## ねらいとして考えられるもの

- ・環境問題への意識を高める。
- ・創造力、表現力を高める
- ・生活、文化を学ぶ

## 可能な活動場所

- ・集会室

| 所員の指導 | 対象    | 月    | 人数       | 所要時間 | 費用   |
|-------|-------|------|----------|------|------|
| 指導可*1 | 小学生以上 | 通年*2 | 10~60人*3 | 2時間  | 100円 |

## 団体が準備するもの

130ml程度の広口空きビン（使用済みジャムの空きビン等）、軍手

## げんきプラザが準備するもの

廃油、割り箸（2本組み・1本）、タコ糸、ハサミ、クレヨン、凝固剤、はかり、新聞紙、カセットコンロ/班、片手鍋/班、お玉/班、温度計、マジック、トイレットペーパー、ゴミ袋、ガスボンベ、ビン

## 実施要領

### 導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

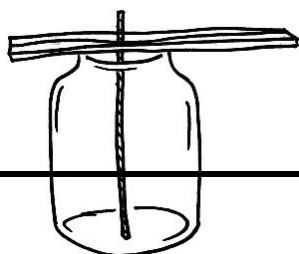
### 準備（1グループ 6人程度）

- ① 使用するテーブルに新聞紙をしく。
- ② 班毎に道具の準備をする。
- ③ 空きビンの底に名前を書く。

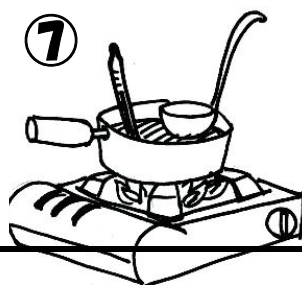
### 実施

- ① 芯を空きびんの長さにあわせて切り、割り箸ではさんで固定する。
- ② 片手鍋をはかりにのせ、“O表示”ボタンを押す。
- ③ ビンに適量の廃油を入れたら、廃油を鍋に入れる。
- ④ 好みの色のクレヨンを1片空きビンに入れる。
- ⑤ 全員の廃油をなべに入れたら、廃油の量をはかりで計る。
- ⑥ 廃油の量にあわせて、凝固剤を準備する。（廃油 100gにつき 4gの凝固剤）
- ⑦ 凝固剤を鍋に入れ、コンロで80℃まで温める。
- ⑧ ⑦をお玉でビンに入れる。
- ⑨ 割り箸1本でまぜ、クレヨンを溶かす。（時間が経つと固まってしまう。）
- ⑩ 割り箸にはさんだ芯を真ん中にセットする。
- ⑪ 軍手を付けてピンを外に運び、冷ます。冷めるまで30分~1時間かかる。

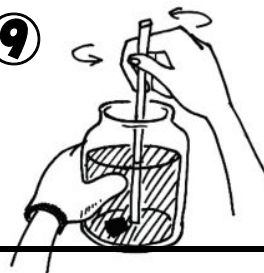
①



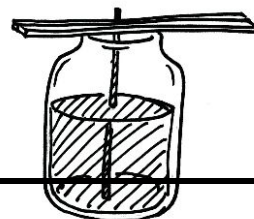
⑦



⑨



⑩



### 片付け

- ① 道具類は全てトイレトペーパーでふき、所定の場所に戻す。
- ② 新聞紙をたたみ、こぼれた油はトイレトペーパーで拭く。
- ③ ゴミをゴミ袋に入れる。

### まとめ

- ・ふりかえり
- ・下記参照

### 留意点

- ① 火を使う活動です。火傷等充分注意しましょう。
- ② 温めたビンに触れる際は、軍手を着用しましょう。
- ③ 後片付けを、しっかりしましょう。テーブルを汚さないようにしましょう。

### 指導のポイント・展開のアイデア

- ・ろうそくの炎には、人の心を落ち着かせる効果がある。できあがったエコキャンドルに火をつけて眺めてみたり、キャンプファイア、キャンドルファイアで使うのもいいでしょう。
- ・BDF車（バイオディーゼル燃料車）は、軽油の代わりに天ぷら油の廃油を燃料（BDF）に加工したものを使用した車で、軽油を使うより断然エコロジーである。
- ・天ぷら油などの廃油はエネルギーとして再利用できる。家を出た廃油も捨てずに、エコキャンドルを作って再利用しよう。

- \*1 指導可能時間は 9:15～11:45 13:00～17:00 です。指導希望団体が重なる場合等、ご要望に添えない場合や、団体指導者をお願いすることがあります。
- \*2 7,8月の実施は要調整
- \*3 60人を超える場合は、2班に分けて実施したり、交代で実施していただく場合もあります。